

講義名称	基礎演習 I	担当教員名	松田 慎一
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習 CA4 DI2	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	REQ111

授業のキーワード	読む、書く、話す、聴く
授業の概要	資料の収集方法、文献の読み方、レポートのまとめ方・報告の仕方などの学習を行います。自分の考えをまとめた上で説明できるよう、相手の説明を理解した上で考えをまとめるなど演習をします。
期待される学習成果 (目標)	読む、書く、話すなどの基礎学力を養うことができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	ガイダンス、自己紹介を行い、授業の方針・進め方について説明します。
2	合同ゼミ	
3	演習の準備 1	図書館 (大学や公立図書館) の利用方法や資料の調べ方について説明します。
4	演習の準備 2	報告の仕方、書き方など、レポートの作成について説明します。
5	課題書を読む 1	課題書を読み、自分の意見を口頭で述べ、文章を作成することができるようにします。
6	課題書を読む 2	課題書を読み、自分の意見を口頭で述べ、文章を作成することができるようにします。
7	合同ゼミ	
8	課題書を読む 3	課題書を読み、自分の意見を口頭で述べ、文章を作成することができるようにします。
9	課題書をまとめる 1	担当者を決めた上で課題書を読み、内容を要約して議論を行います。
10	課題書をまとめる 2	担当者を決めた上で課題書を読み、内容を要約して議論を行います。
11	合同ゼミ	
12	課題書をまとめる 3	担当者を決めた上で課題書を読み、内容を要約して議論を行います。
13	課題書をまとめる 4	担当者を決めた上で課題書を読み、内容を要約して議論を行います。
14	合同ゼミ	
15	まとめ	これまでのレポートをまとめて課題の提出を行います。

定 期 試 験	定期試験は行いません。
授 業 時 間 外 学 習	1-5回：課題書を読み、要点を整理する。 6-10回：課題書を読み、文章を作成する。 11-15回：ゼミでの議論やコメントに基づいた修正を行う。
評 価 方 法	授業貢献度50%、課題・レポートに対する評価50%として総合評価を行います。卒業までに「漢検 3 級以上」に合格することが「基礎演習 I」の成績評価の前提になります。
使用する教科書 (必ず購入してください)	学校指定の漢検のテキスト
参 考 文 献	小笠原善康『最新版大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書 小笠原善康『就活生のための作文・プレゼン術』ちくま新書